

ここみて!
クラブニュース

松阪工業高校では、この他にも運動部・文化部・工業系クラブが活発に活動しています。

バレーボール部



11月8日(土)全日本高校選手権三重県代表決定戦で**優勝!春高バレー出場**を決めました!

バスケットボール部



10月県選手権大会で**5位入賞!**県総体に続き**ベスト8入り!**本気のバスケで今後も成長します!

ロボット部



9月28日(日)高校生ロボット相撲大会2025北信越・東海予選会で**優勝&入賞!全国大会出場へ!**

吹奏楽部



9月27日(土)県マーチングコンテスト**金賞受賞!**
第20回定期演奏会 2025年12月21日(日)開催!

美術部



10月24日(金)~26日(日)みえ高文祭に参加! 2名が最優秀賞を受賞!**全国高総文祭へ出展決定!**

合唱部



合唱合同コンサート夢の“響演2025”
@コミュニティ文化センター2026年3月20日(金・祝)

ソーラーカー部



8月28日(木)鈴鹿ツインサーキットで開催されたエコテク/競技会に製作したエコカーで**出場!**

ダンス部



第6回自主公演@コミュニティ文化センター
2026年1月12日(月・祝)15:00開演/入場無料

#松阪工業のクラブ活動



進路指導課レポート



2025年度11月現在の就職状況をお知らせします。松阪工業では、進路実現に向けて生徒と教員が一丸となって対策を行っています。進学状況も含めた12月以降の結果は、3学期に「せきへきたましいvol.3」でお知らせします。

令和7年度
求人倍率
17.2倍
昨年度より更にアップ!!

生徒会の活動記録

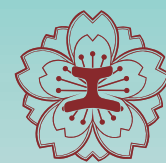


充実の生徒会活動!!

体育祭、クラスマッチ、芸術鑑賞、松工祭など…松工での学校生活をより楽しく、充実させようと生徒会執行部役員が自ら考え日々活動しています!

三重県立松阪工業高等学校

〒515-0073 三重県松阪市殿町1417番地
TEL/FAX 0598-21-5313(代) / 25-0532
URL <https://www.mie-c.ed.jp/tmatu/s/>
MAIL sekiheki@mxs.mie-c.ed.jp



松工新聞

せきへきたましい

2025年度

Vol.2

三重県立松阪工業高等学校 NEWS LETTER

2025年12月4日発行

松工ニュース

令和7年度7月~11月の
三重県立松阪工業高等学校のニュースをお知らせします!



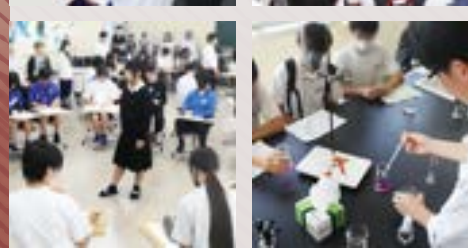
ものづくりの誇りと伝統
創造する制服



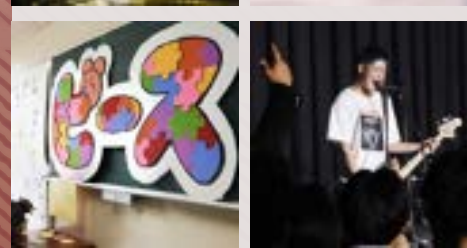
令和8年度よりリニューアル!(全日制)
新制服を公開!!



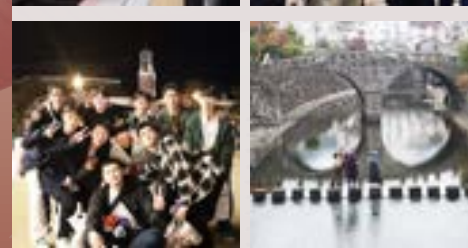
入門講座



松工祭



修学旅行



松工ライフを体験!!

9月27日(土)、令和7年度高校生活入門講座を実施しました。多くの中学3年生のみなさんが、松工生と一緒に実習の内容に触れながら高校生活を体験していただきました。

展示やバザーで大盛り上がり!!

工業高校ならではのものづくり魂を発揮したアイデア満載の展示企画や、各科の特色を活かした!?食品/バザー企画が並び、全校生徒で大盛り上がりとなりました。

2学年北九州へ!!

11月12日(水)から14日(金)の3日間、長崎県を中心とした北九州へ修学旅行を実施しました。長崎の街に残る戦争と平和の歴史や文化に触れました。

せきへきたましい! 一校訓「赤壁魂(せきへきたましい)の継承」

本校は、明治35年(1902年)に創立されたが、当時から木造校舎の外壁は実験に用いる硫化水素の影響を受け黒変することがないようにと朱色に塗装されていた。そのため、創立早々から本校は「赤壁(せきへき)」と呼ばれ、多くの人に愛され親しまれてきた。「赤壁魂」とは、本校生徒が学校生活を通して積極的に自己の人格を高め、勉学に励み、知識・技術を身につけ、「社会に必要とされる人間になれ」という、創立当初からの松工精神を伝える言葉である。



工業化学科



危険物取扱者試験に向けて

11月8日(土)に危険物取扱者試験が行われました。1年生にとっては初めて学校で取り組む資格試験であり、放課後にみんなで学習に取り組むなど、合格に向け頑張りました。危険物取扱者資格は、製造業や化学、自動車など多くの業種で評価され、将来の進路の幅を広げる資格です。

工業高校生フェア、産業教育フェアに参加！

8月3日(日)みえこどもの城にて開催された「工業高校生フェア」に参加しました。製作体験として「液晶アクセサリづくり」を実施し、生徒たちは工夫した説明や接客を通して、身につけた化学の知識やコミュニケーション力を発揮することができました。また、10月19日(日)イオン津南で開催された「産業教育フェア」では「分子模型づくり」と「ヤシカリ石鯛の配布」を行いました。多くの方々にご来場いただき、小さなお子様から大人の方まで幅広く交流することができました。



機械科



ものコン県大会(溶接部門)で優勝・準優勝！

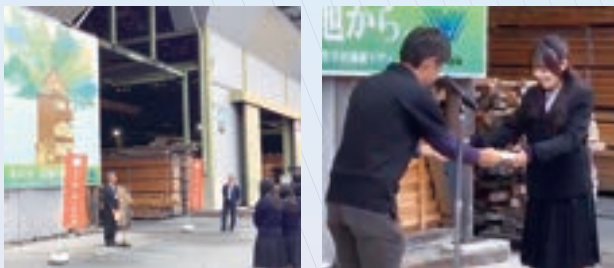
高校生ものづくりコンテスト県大会(溶接部門)は昨年度から開催され、本校は昨年度優勝しています。6月中旬に大会が開催され、藤岡京慎さん(倉田山中学校出身)が優勝、鈴木柊羽さん(大江中学校出身)が準優勝！三重県代表として東海大会にも出場しました。

技能検定(前期)合格！知事賞や協会長賞も受賞！

技能検定は、技能の習得レベルを評価する国家検定制度です。希望者が技能検定(前期)に挑戦し、3級普通旋盤作業1名、3級電子機器組立作業10名、3級マシニングセンタ作業3名が合格しました。このうち、3級普通旋盤作業では中野峻介さん(西中学校出身)が知事賞、3級電子機器組立作業では鈴木康仁さん(大江中学校出身)が知事賞、佐々木刀麻さん(嬉野中学校出身)が協会長賞1位、馬場健斗さん(鎌田中学校出身)が協会長賞2位を受賞しました。



繊維デザイン科



第32回卒業制作展開催！

●日時：12月11日(木)～18日(木)9:00～17:00
※月曜休館 ※最終日12:00まで
●場所：松阪市文化財センター第2・3ギャラリー
卒業制作の制作過程など詳細は繊維デザイン科公式Instagram @sende5193 でご覧いただけます！

ウッドピア松阪看板デザイン決定

3年生36人が1学期に取組んだ日本初の木材コンビナートである「ウッドピア松阪」の正面大型看板のデザインに小林咲良さん(伊勢宮川中学校出身)の作品が選ばれました！10月に完成披露式典及び表彰式が実施され、小林さんの作品が4.5m×4.2mの大型看板となって披露され表彰を受けました！

4月からの一連の学習を通してグラフィックデザインだけでなく、デザイン材料としても身近な木材の品質と売上に与える影響や、経営戦略の重要性について理解が深まり、林業の現状と課題について深く考える貴重な機会となりました。



自動車科



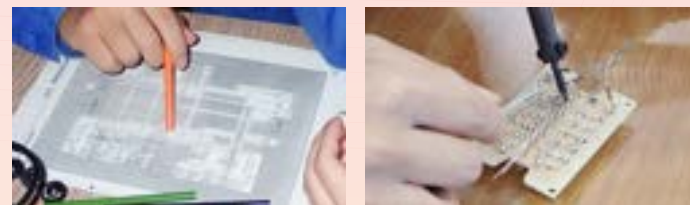
課題研究の取り組み

課題研究は、生徒が自らテーマを設定し、調べ・考え・実践することで、専門知識と技術を深める学習です。今年も複数の班に分かれて研究を進めています。そのうちのひとつの班は、テールランプをLEDに変えるために配線を見直し、組み直す実践を行っています。

東海マツダ様による出前授業

自動車メーカー共通の課題であるカーボンニュートラルへの取り組みについてマツダの目指す方向性について講義をしていただきました。また、実習場に車両を持ち込んで車検整備の作業について実際に部品を外して点検をするときにどんなところを注意して点検するかなど解説いただきました。

ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、ロータリーハイブリッドとパワーソースの違う車両を実際に触らせてもらいアクセルレスポンスの違いなどを体験することができました。



電気工学科



第2種電気工事士に2年生34名が合格！

上期第2種電気工事士試験に2年生34名が合格しました！電気工事士の資格取得は“電気のプロ”への第一歩。電気は私たちの生活に欠かせないものです。第2種電気工事士資格を取得することで、専門知識が身につく就職でも高く評価され、将来の選択肢が広がる資格です。

電気工学科では、クラスも教員も一丸となって教え合い、学び合いながら試験に取り組み、高い合格率を誇っています。

第3種電気主任技術者に4名合格！

8月31日(日)全国一斉に行われた第3種電気主任技術者試験で4名が合格の栄冠を得ました！今年度この難関試験に合格した生徒は、阿波愛翔さん(殿町中学校出身)、宇田千浩さん(中部中学校出身)、西浦庵侍さん(中部中学校出身)、早川龍之介さん(明和中学校出身)の3年生4名です。歴代のこの資格を取得した生徒は合計244名で、1期生から36年間合格者が途切れることなく続いています。この連続記録は全国でも本校だけです。



定時制普通科



大阪へ修学旅行に行きました！

10月30日(木)31日(金)に3・4年生合同で1泊2日の修学旅行に行きました。USJや海遊館での時間を楽しみ、お互いの親睦を深めることができました。



定時制通信制生徒生活体験発表大会に参加！

10月25日(土)三重県総合文化センターにて「三重県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」が開催されました。この大会は県内の定時制通信制に在籍する生徒が学校生活等での体験から得たものを発表することで、発表者自身や発表を聴く人が勇気と自信を持つこと、定時制通信制高校生の学びを多くの方々に知っていただくことを目的としています。本校からは3年生の生徒が参加し、「学校という居場所」と題して定時制課程で学ぶ中で気づいた学校という場所の意味と自分自身の成長について発表しました。大勢の聴衆の前で堂々と発表を行い、本人にとっても応援に行った生徒にとっても貴重な経験を積むことができました。